

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">泡消火設備試験結果報告書</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施日      年    月    日</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 10px 0;">住 所</p> <p style="margin: 10px 0;">氏 名</p>						
用 途	(      )項	構 造				
延べ面積	m <sup>2</sup>	階 数	地上	階 地階	階	
	固定式 (全域放出方式      局所放出方式)		移動式			
試 験 項 目			種別・容量等の内容		結果	
水	源	水源の種類・構造	—————			
		水 量	m <sup>3</sup> (縦    m横    m有効深さ    m)			
		吸水障害防止措置	有    ・    無			
		給 水 装 置	—————			
		耐 震 措 置	有    ・    無			
設 置 場 所						
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ の 仕 様	製造者名	定格吐出量	ℓ/min	
			型式	定格全揚程	m	
		電 動 機 の 仕 様	製造者名	種別	型電動機	
			型式	定格電圧	V	
	製造番号		定格電流	A		
	ポ ン プ ・ 電 動 機	設置状況	—————			
		接 地 工 事	種接地			
		配 線	—————			
		潤 滑 油	—————			
	水 温 上 昇 防 止 の た め の 逃 し 装 置	配管・バルブ類	管の呼び	A		
オ リ フ ィ ス 等		流過口径	mm			
性能試験装置の配管・バルブ類		—————				

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	加 圧 用 送 水 装 置	ポ ン プ	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製
			水 量	ℓ	
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A
			呼 水 管	管の呼び	A
			補 給 水 管	管の呼び	A
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極	
		制 御 装 置	設 置 場 所		
			制 御 盤	————	
			予 備 品 等	————	
			接 地 工 事	種接地	
		圧 力 計・連 成 計	設 置 位 置	————	
			性 能	級	
		減 圧 措 置	有 ・ 無		
		起 動 装 置	直 接 操 作 部		
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 カ タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器
				タ ン ク の 容 量	ℓ
				配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び A
			自 動 式 起 動 装 置	開 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	————
				自 動 火 災 感 知 装 置	————
			手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————
				設 置 高 さ	床面からの高さ m
				構 造	————
				表 示	————
		流 水 検 知 装 置			
		高 架 水 槽 を 用 いる も の	構 造		
			内 容 積 ・ 落 差	m <sup>3</sup> m	
			配 管 ・ バ ル ブ 類	————	
水 位 計	————				
圧 力 水 槽 を 用 いる も の	種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器			
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m <sup>3</sup> MPa			
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無			
	配 管 ・ バ ル ブ 類	————			
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————			
耐 震 措 置	有 ・ 無				

試験項目			種別・容量等の内容							結果		
外	設置状況											
	配管・バルブ類	機器	配管	_____								
			バルブ類	_____								
			吸水管	_____								
			フート弁	_____								
	防食措置		有 ・ 無									
	耐震措置		有 ・ 無									
	電源	常用電源		V								
		非常電源の種類		専用受電 ・ 自家発電 ・ 蓄電池								
	観	放射区域又は防護区域の数及び設定状況		階								—
				放射区域等の数								—
発泡方式 (高発泡・低発泡)												
設定状況												
試	泡放出口	設置方法	配置等	_____								
			配管への取付	_____								
			取付方向	_____								
	機器	泡ヘッド	_____									
		高発泡用泡放出口	_____									
験	制御弁		設置場所等	_____								
			設置高さ	床面からの高さ _____ m								
			構造	_____								
			表示	_____								
流水検知装置・圧力検知装置		設置場所等	_____									
		種別・口径	_____									
		減圧警報	_____									
		構造・性能	_____									
一斉開放弁	起動操作部	設置場所等	_____									
		設置高さ	床面からの高さ _____ m									
	作動試験装置		_____									
	構造・性能		_____									

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果			
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置		_____									
		火災表示装置		_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____									
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____									
		開口部の構造											
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所										
			機器	消火剤の適合性		_____							
				貯蔵量		l							
				圧力計の指示		MPa							
		混合装置	設置場所										
			混合方式										
		泡消火薬剤	種 別		たん白・界面活性剤・水成膜								
	性 能		希釈容量濃度 %										
	耐震措置		_____										
	泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階									
				設置個数									
			設置場所		_____								
			周囲の状況・操作性		_____								
開閉弁設置高さ			床面からの高さ m										
ホース接続口			_____										
泡消火栓箱		周囲の状況		_____									
		設置状況		_____									
		材質等		_____									
		表示灯		_____									
		表示		_____									
ホース・ノズル		ホース(結合金具を含む。)		_____									
		ホース接続口		_____									
		ノズル		_____									
		結合状態		_____									
	収納状態		_____										



試験項目			種別・容量等の内容								結果			
総合試験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25%還元時間(sec)											
			放射区域									—		
			放射状況											
			放射量の測定	放射圧力								MPa	MPa	
				放射量								ℓ/min	ℓ/min	
			希釈容量濃度									%	%	
			発泡倍率									倍	倍	
			25%還元時間									sec	sec	
	泡放射試験 (高発泡によるもの)		放出区域										—	
			起動性能等	自動火災感知装置による起動										
				手動起動装置による起動										
			自動閉鎖装置の作動状況											
			放射状況											
			放出停止措置による停止状況											
非常電源切替試験		自家発電設備										—		
		蓄電池設備										—		
備考														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。